

## 「若手と女性が活躍するお茶大型システム ～新たな拠点と9人の自立的研究者～」を開催

本学の新しい研究拠点「生命情報学教育研究センター」および「お茶大アカデミック・プロダクション」を広く知っていただくため、9月26日、一橋記念講堂にて公開シンポジウム「若手と女性が活躍するお茶大型システム～新たな拠点と9人の自立的研究者～」を開催いたしました。

「お茶大アカデミック・プロダクション」とは、役員直属の人材育成組織であり、国際公募によって世界的に活躍する若手研究者を募り、自立した環境で研究することによって、新たに研究領域をリードする人材の育成を目指して設立されました。このプログラムによって採用した特任助教には、研究力だけでなく、教育する力、そしてマネジメントする力を備え、常に挑戦することが期待されています。20倍を超える応募者の中から9名の特任助教が採用され、このうち4名が女性です。

特任助教による講演会では、生命情報学の観点から眼の進化などの実験を基礎とした研究や、計算機を使いながら原子・分子などの研究を行うシミュレーション科学など、様々な分野における先端的な研究が紹介されました。

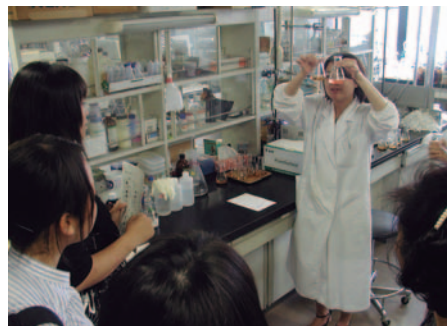
研究発表会終了後に行われた特任助教の方々によるパネルディスカッションでは、他分野の人と接する機会が増え、新しい領域への展開が考えられるようになったなどのコメントもあり、今後の更なる活躍に期待が寄せられました。



## 2008 オープンキャンパスを開催

7月20日、21日に2008オープンキャンパス(大学見学会)を開催いたしました。20日は、生活科学部・理学部の見学会に約2,300名、21日には、文教育学部の見学会に約1,950名(2日間で約4,250名)の参加者がありました。

各学部の教員や在学生によるカリキュラム説明会や模擬講義、研究室訪問などがおこなわれるとともに、相談ブースでは入試制度や大学生活などに関する個別相談も行われ、高校生だけでなくそのご家族の方々にも、お茶の水女子大学の魅力を肌で感じていただくことができました。



## キャンパス点描